

藤原不比等 と 忌部子首

※ 各出来事には原典の参照リンクが付いています。

中臣氏

律令各式編纂

天皇在位

日本書紀編纂

忌部氏

3/17 中臣大嶋：日本書紀編纂メンバーとなる	2/25 飛鳥浄御原令の編纂開始 編纂者：草壁皇太子	680年 天武9年 天武天皇 681年 天武10年 682年 天武11年 683年 天武12年 684年 天武13年 685年 天武14年 686年 朱鳥元年 687年 朱鳥2年 688年 朱鳥3年 689年 朱鳥4年	3/17 以下のメンバーで『日本書紀』編纂開始 川嶋皇子・忍壁皇子・廣瀬王・竹田王・桑田王・三野王 大錦下上毛野君三千・小錦中忌部連首 小錦下阿曇連稻敷・難波連大形 大山上中臣連大嶋・大山下平群臣子首	1/8 忌部子首：連の姓を賜る 3/17 忌部子首：日本書紀編纂メンバーとなる
11/1 中臣連から中臣朝臣に改姓		690年 朱鳥5年 持統天王 691年 朱鳥6年 編纂10年 692年 朱鳥7年 693年 朱鳥8年 694年 朱鳥9年 695年 朱鳥10年 696年 朱鳥11年 697年 朱鳥12年 文武天皇 698年 朱鳥13年 699年 朱鳥14年 700年 朱鳥15年	6/19 音博士の続守言と薩弘格に賜品	12/2 忌部連から忌部宿禰に改姓
1月 直大肆：中臣大嶋が筑紫に派遣される	9/9 天武天皇崩御 ↓ 689/4/13 草壁皇太子 没 (28歳)	690年 朱鳥5年 持統天王 691年 朱鳥6年 編纂10年 692年 朱鳥7年 693年 朱鳥8年 694年 朱鳥9年 695年 朱鳥10年 696年 朱鳥11年 697年 朱鳥12年 文武天皇 698年 朱鳥13年 699年 朱鳥14年 700年 朱鳥15年	8/13 18氏族の墓記提出の詔 大三輪・雀部・石上・藤原・石川 巨勢・膳部・春日・上毛野・大伴 紀伊・平群・羽田・阿倍・佐伯 采女・穗積・阿曇	1/1 忌部色方知 神璽の剣・鏡を天皇に奉る
2/26 不比等：直大肆(従五位下) 判事 (31歳)	6/29 飛鳥浄御原律令発布 (22巻)	697年 朱鳥12年 文武天皇 698年 朱鳥13年 699年 朱鳥14年 700年 朱鳥15年	9/4 音博士の続守言と薩弘格に銀20枚	9/9 川島皇子 没
1/1 中臣大嶋が大嘗祭で神祇伯となる (従四位下)		701年 大宝元年 編纂20年 702年 大宝2年 703年 大宝3年 704年 慶雲元年 705年 慶雲2年 706年 慶雲3年 707年 慶雲4年 708年 和銅元年 元明天皇 709年 和銅2年 710年 和銅3年 711年 和銅4年 編纂30年 712年 和銅5年 713年 和銅6年 714年 和銅7年 715年 靈龜元年 元正天皇 716年 靈龜2年 717年 養老元年 718年 養老2年 719年 養老3年 720年 養老4年 721年 養老5年 編纂40年 722年 養老6年 723年 養老7年 724年 神龜元年 725年 神龜2年 聖武天皇	12/27 聖武天皇誕生	6/2 忌部色方知 没 : 従四位上の贈位
3/11 中臣大嶋没 (直大式)		702年 大宝2年 703年 大宝3年 704年 慶雲元年 705年 慶雲2年 706年 慶雲3年 707年 慶雲4年 708年 和銅元年 元明天皇 709年 和銅2年 710年 和銅3年 711年 和銅4年 編纂30年 712年 和銅5年 713年 和銅6年 714年 和銅7年 715年 靈龜元年 元正天皇 716年 靈龜2年 717年 養老元年 718年 養老2年 719年 養老3年 720年 養老4年 721年 養老5年 編纂40年 722年 養老6年 723年 養老7年 724年 神龜元年 725年 神龜2年 聖武天皇	12/22 持統天皇 没	3/11 忌部子首：従五位上
8/20 不比等：娘・宮子を入内させる (39歳) この時に紀朝臣竈門と石川朝臣刀子の娘も夫人となる		708年 和銅元年 元明天皇 709年 和銅2年 710年 和銅3年 711年 和銅4年 編纂30年 712年 和銅5年 713年 和銅6年 714年 和銅7年 715年 靈龜元年 元正天皇 716年 靈龜2年 717年 養老元年 718年 養老2年 719年 養老3年 720年 養老4年 721年 養老5年 編纂40年 722年 養老6年 723年 養老7年 724年 神龜元年 725年 神龜2年 聖武天皇		11/8 忌部子首：伊勢神宮の幣帛使を務める
8/19 藤原朝臣姓は鎌足の子である不比等のみに継承させる旨の詔勅		708年 和銅元年 元明天皇 709年 和銅2年 710年 和銅3年 711年 和銅4年 編纂30年 712年 和銅5年 713年 和銅6年 714年 和銅7年 715年 靈龜元年 元正天皇 716年 靈龜2年 717年 養老元年 718年 養老2年 719年 養老3年 720年 養老4年 721年 養老5年 編纂40年 722年 養老6年 723年 養老7年 724年 神龜元年 725年 神龜2年 聖武天皇		3/13 忌部子首：出雲守に任じられる
6/17 正三位藤原朝臣不比等、改訂に参加	3/15 飛鳥浄御原律令の改訂の詔	711年 和銅4年 編纂30年 712年 和銅5年 713年 和銅6年 714年 和銅7年 715年 靈龜元年 元正天皇 716年 靈龜2年 717年 養老元年 718年 養老2年 719年 養老3年 720年 養老4年 721年 養老5年 編纂40年 722年 養老6年 723年 養老7年 724年 神龜元年 725年 神龜2年 聖武天皇		4/7 忌部子首：正五位上
3/21 不比等が正三位大納言に昇進(43歳)	8/3 大宝律令の完成	712年 和銅5年 713年 和銅6年 714年 和銅7年 715年 靈龜元年 元正天皇 716年 靈龜2年 717年 養老元年 718年 養老2年 719年 養老3年 720年 養老4年 721年 養老5年 編纂40年 722年 養老6年 723年 養老7年 724年 神龜元年 725年 神龜2年 聖武天皇	9/18 安万侶に『古事記』編纂の詔	4/7 忌部子首：正五位上
正月 藤原武智麻呂が刑部省の中判事に任せらる (藤氏家伝)		712年 和銅5年 713年 和銅6年 714年 和銅7年 715年 靈龜元年 元正天皇 716年 靈龜2年 717年 養老元年 718年 養老2年 719年 養老3年 720年 養老4年 721年 養老5年 編纂40年 722年 養老6年 723年 養老7年 724年 神龜元年 725年 神龜2年 聖武天皇	1/28 安万侶が『古事記』を献上	5/2 『風土記』撰述開始
1/14 不比等が従二位に昇進(47歳)		712年 和銅5年 713年 和銅6年 714年 和銅7年 715年 靈龜元年 元正天皇 716年 靈龜2年 717年 養老元年 718年 養老2年 719年 養老3年 720年 養老4年 721年 養老5年 編纂40年 722年 養老6年 723年 養老7年 724年 神龜元年 725年 神龜2年 聖武天皇	2/10 紀朝臣清人、三宅臣藤麻呂 国史編纂再開	1/5 忌部子首：従四位下
1/11 不比等が正二位、3/13 右大臣に昇進 ↑ 708/1/25 県犬養三千代が嫡姓を賜る	3/13 中臣意美麻呂が神祇伯 (従四位上)	712年 和銅5年 713年 和銅6年 714年 和銅7年 715年 靈龜元年 元正天皇 716年 靈龜2年 717年 養老元年 718年 養老2年 719年 養老3年 720年 養老4年 721年 養老5年 編纂40年 722年 養老6年 723年 養老7年 724年 神龜元年 725年 神龜2年 聖武天皇	2/10 出雲果安が出雲国造として「出雲国造神賀詞」奏上	1/5 忌部子首：従四位上
3/10 平城京遷都		712年 和銅5年 713年 和銅6年 714年 和銅7年 715年 靈龜元年 元正天皇 716年 靈龜2年 717年 養老元年 718年 養老2年 719年 養老3年 720年 養老4年 721年 養老5年 編纂40年 722年 養老6年 723年 養老7年 724年 神龜元年 725年 神龜2年 聖武天皇	5/21 『日本書紀』の完成	7/15 忌部宿禰子首 没
不平等が、矢集虫麻呂・陽胡真身・塩屋吉麻呂・百濟人成らに『大宝律令』の問題点を検討させる		712年 和銅5年 713年 和銅6年 714年 和銅7年 715年 靈龜元年 元正天皇 716年 靈龜2年 717年 養老元年 718年 養老2年 719年 養老3年 720年 養老4年 721年 養老5年 編纂40年 722年 養老6年 723年 養老7年 724年 神龜元年 725年 神龜2年 聖武天皇		
1/7 県犬養三千代が従三位になる (美千代の記録初見) 養老律令が藤原不比等により撰される (弘仁格式より)	聖武天皇と光明皇后が結婚したと思われる 養老律令	712年 和銅5年 713年 和銅6年 714年 和銅7年 715年 靈龜元年 元正天皇 716年 靈龜2年 717年 養老元年 718年 養老2年 719年 養老3年 720年 養老4年 721年 養老5年 編纂40年 722年 養老6年 723年 養老7年 724年 神龜元年 725年 神龜2年 聖武天皇		
8/3 藤原不比等 (62歳) 没		712年 和銅5年 713年 和銅6年 714年 和銅7年 715年 靈龜元年 元正天皇 716年 靈龜2年 717年 養老元年 718年 養老2年 719年 養老3年 720年 養老4年 721年 養老5年 編纂40年 722年 養老6年 723年 養老7年 724年 神龜元年 725年 神龜2年 聖武天皇		
1/5 県犬養三千代が正三位になる		712年 和銅5年 713年 和銅6年 714年 和銅7年 715年 靈龜元年 元正天皇 716年 靈龜2年 717年 養老元年 718年 養老2年 719年 養老3年 720年 養老4年 721年 養老5年 編纂40年 722年 養老6年 723年 養老7年 724年 神龜元年 725年 神龜2年 聖武天皇		

— 詔 (みことり) および、計画
— 編纂物の実現